

INDONESIAN FILM FESTIVAL

インドネシア映画祭

2018年11月9日(金)～11日(日)



鏡は嘘をつかない ©setfilm

■11/9(金) ①14:00～ ②18:00～ 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

珈琲哲學 恋と人生の味わい方

Filosofi Kopi

2015年 インドネシア 118分 カラー Blu-ray 日本語字幕

監督/アンガ・ドゥイマス・サノンコ 出演/チコ・ジェリコ、リオ・デワント、ジュリー・エステル

世界有数のコーヒー産地、インドネシアを舞台に、完璧なコーヒーを追い求める若者たちの奮闘を描いたドラマ。店の借金に悩む経営者と品質にこだわるバリスタは対立していたが、完璧なコーヒーに多額の賞金を出すという実業家の提案に研究を始める。舞台となったカフェ「フィロソフィ・コピ」はジャカルタに実在し、実際に主演のふたりがオーナーをつとめる。(作品提供/ココロラ・動かす・映画社 ○)



©Visinema Pictures/ココロラ・動かす・映画社 ○

■11/10(土) ①14:00～ ②18:00～ 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、小・中・高校生無料

鏡は嘘をつかない

Laut Bercermin

2011年 インドネシア 100分 カラー Blu-ray 日本語字幕

監督/カミラ・アンディニ 出演/アティクア・ハシホラン、レザ・ラハディアン、ギタ・ノバリスタ

漁に出たまま帰らぬ父を待ち続ける少女パキスは、父からもらった鏡が唯一の希望だった。パキスの母も夫への思いと漁村にやってきた青年トワードとの間で苦悩する…。インドネシアの美しい珊瑚礁の海・ワカトビを舞台に、残された母と娘の希望と再生の物語。監督はインドネシアを代表する映画監督ガリン・ヌグロホの娘で、本作が長編初監督となるカミラ・アンディニ。(作品提供/パイオニア映画シネマデスク社)



©setfilm

■11/11(日) ①10:30～ ②14:00～ 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

星空の下で

Position among the Stars

2010年 オランダ 111分 カラー Blu-ray 日本語・英語字幕

監督/レナード・レーテル・ヘルムリッヒ

インドネシアの貧民地区に暮らす家族を12年間追いつけた三部作の完結編。両親を亡くし叔父一家と暮らす孫娘を訪ねて田舎から出てきた祖母を中心に、定職がなく闘魚に興ずる叔父とそれを嘆く妻との夫婦喧嘩、反抗期を迎えた孫娘の大学進学問題などがテンポよく映し出される。宗教間の衝突や貧富の格差、世代間の意識のずれを巧みに折り込みながら、家族を想う庶民の日常を、疾走するカメラワークでドラマチックかつユーモラスに描いた作品。(作品提供/山形国際ドキュメンタリー映画祭)



※上映作品の紹介は、作品提供先からの情報を基にしています。

※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。

※上映開始30分後からの入場はおことわりします。